

# 2 学年通信

新宮町立新宮東中学校  
令和8年2月12日 第88号  
文責:江頭 俊輔

## 〔長所・短所!〕

「自信」についてずっと語ってきましたが、中学生時代にポイントになるのは、「長所・短所」ではないでしょうか。高校受験や大学受験、就職活動の際には面接があることが多く、その面接で質問されることもあるのが、「長所・短所」です。人は誰しも得意なこと、苦手なことがあります。いかに得意なことを伸ばし、苦手なことを回避できるか、もしくは苦手なことを他の人にカバーしてもらうかが大切です。

この「長所・短所」に関しては、急激に自信をなくすポイントにもなります。「短所」を意識しすぎるあまり、自分自身に自信がもてなくなるときがみなさんにもあると思います。この「長所・短所」という考え方は、暗に【他の人と比べて】という言葉が前について省略されているように感じるからです。例えば、ということで自分の得意なことと苦手なことを下の表に書いてみましょう!

私の得意なこと	
私の苦手なこと	

「短所はたくさん思いつくけど、、、」「長所と言える長所がない」という人はいませんか?暗に【他の人と比べて】考えているので、こういう状態に陥ります。そして、肝心の「自信」をなくしていきます。長所と短所はそんなに臆病になって考えるものではないのかもしれませんが。

## 〔人は長所で尊敬されて、短所で愛される!〕

前回は紹介した『幸せにならなくていいんだよ/ひすいこたろう (ディスカヴァー・トゥエンティワン)』では、長所と短所の見方として『人は長所で尊敬されて、短所で愛される!』と書いてあります。私は初めてこれを読んだとき、自分自身の中でとても「しっくり」くる考え方だと思いました。短所は決して悪いものではなく、「愛されるため」にあるものだったのです。また、本書の中では、短所の言い方を変えて「欠点」にも言及されています。「欠点」は、自分にとって「欠」かせない「点」と書きます。欠点、短所はあって当然!愛されるためのものです。自分自身を振り返って、「短所」を見つけたら、愛されるために獲得したものなんだ!と前向きに捉えましょう。

「そうはいつでも、『短所』ってよくないんじゃない?」と思う人もいると思います。調べると歴史上の人物にも衝撃的な「短所」、逸話があるので、少し紹介したいと思います。



まずは、おなじみベートーヴェンさんです。「ダダダーン!」が印象的な交響曲第5番「運命」を作り、今でも愛される作曲家として有名です。一方で、**服装や髪型に無頓着過ぎて危険な人物と間違われて逮捕された**経験が何度もあり、生涯で70回も引越した経験をもっているようです。(諸説あります!)髪型は印象的ですが、まさか逮捕されるほど無頓着とは思いませんでした!

続いてはエジソンさんです。1300以上のものを発明し、「発明王」として有名です。また、「私は失敗したことがない。ただ、1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」など、数多くの名言でも有名で、背中を押されます。ただ、そんなエジソンさんにも、、、**ヘリウムガスで人を浮かせようとして友人に飲ませて大問題**になったこともあるそうです。友人さんかわいそう、、、



とまあ、短所も愛すべきところ、ということが分かったと思います。自信は失わないように!